

はじめに——生田図南が目指したもの	4
■ 無医村での歯科医院開業	4
■ 患者の減少から学ぶ	4
■ 私の転機	4
院内感染防止対策を考える	6
■ 院内感染防止対策の基本的な考え方	6
■ 院内感染防止対策今昔	6
生田歯科医院の滅菌・消毒システム	8
■ 器具の分類と滅菌器のレベル	8
■ 滅菌の流れ	8
■ その他の工夫	11
■ システム構築で大切なこと	13
生田式歯科臨床システム	14
■ 生田式総義歯作製法	14
■ 生田式根管充填法	17
■ 生田式鑄造コア作製法	19
■ 生田式浸潤麻酔法	20
歯科医療の未来——歯周内科学の構築へ	22
■ なぜ、歯周内科治療だったのか？	22
■ 歯周内科治療が目指したもの	22
■ 従来の歯周病治療の問題点	22
歯周内科治療とは？	26
■ 歯周病に関与している細菌	26
■ 診断方法	29
■ 位相差顕微鏡による検査	29
■ リアルタイムPCR法	29
リアルタイムPCR法の導入	30
■ 検体採取の方法	30
■ 解決すべき問題点	32
■ 保険償還への道	33
■ 治療方法	33

リアルタイムPCR法を用いた臨床	34
■ 1988年3月以降の歯周病症例の特徴	37
■ 長期観察例の考察と今後の課題	39
生田式歯科医院経営とこれからの歯科展望	40
■ 職人が経営者か	40
■ 歯科はなぜ落ちたのか?	40
■ 自費治療をどうのばすか?	42
■ 自費治療の実際	42
■ 代診の歯科医師の育成	43
■ これからの展望	44
■ 若い先生方へ——歯科の世界は希望に満ちている	46
[おわりに] にかえて 生田歯科医院と生田図南の過去・現在・未来	47

 参考文献ならびに参考資料

- 1) 栗原英見：サイエンス 生物学的歯内療法. 日歯誌 64 (3) : 277-287, 2011.
- 2) 斉藤純一, 花田信弘, 他：口腔ケアの必要性—EBMを目指して—. 日歯誌, 55 (7) : 625-641, 2002.
- 3) 岩井武尚：スペシャル・フォーラム 口腔細菌とさまざまな循環器疾患との関わり. デンタルダイヤモンド, 30 (5) : 29-38, 2005.
- 4) 井上 孝：歯科なるほどホント学. デンタルダイヤモンド社, 東京, 2000 : 124, 125.
- 5) 鴨井久一, 生田図南, 他：スペシャル・シンポジウム 口腔内微生物叢と除菌療法を検討する②—カンジダをどう捉えるか. デンタルダイヤモンド, 28 (5) : 29-51, 2003.
- 6) 日本赤十字社ホームページのQ&A [http://www.jrc.or.jp/]
- 7) K. Denis, R. Marcello, et al. : Bacteraemia following periodontal procedures. J Clinical Periodontology, 32 (7) : 708-713, 2005.
- 8) 2012年1月11日福島民友ニュース掲載記事
- 9) 佐々木博巳, 編：実験医学別冊 目的別で選べるPCR実験プロトコール. 羊土社, 東京, 2010.
- 10) Sigmund S. Socransky, Anne D. Haffajee : Dental biofilms : difficult therapeutic targets. Periodontology 2000, 28 : 12-55, 2002.
- 11) 五味一博, 他：歯周治療における“くすりの使い方”を考える. 日本歯科評論, 71 (5), 2011.